

近すぎて、意外に知らない、水のこと

全日本中学生

# 水の作文コンクール

作品募集

日ごろ食べている食材は  
水が多量に必要である  
ことを知っていますか。

蛇口から出てくる  
水はどのように来る  
のか知っていますか。

最近の気候変動は  
水に対して影響している  
ことを知っていますか。

質問の答え  
は裏面に  
あります

考えてみよう  
知れば見えてくる  
水のこと

参加賞  
あります

○応募対象：令和7年度に県内に在住または在学の中学生

○メインテーマ：「水について考える」（個別の題名は自由）

○募集締切：令和7年5月9日（金）必着

○作品の送付先（電子データでのご応募も可能です）

〒260-8667 千葉市中央区市場町1番1号 千葉県総合企画部水政課 水資源・水利班（TEL:043-223-2273（直通））

電子データの送付先：suisei3@mz.pref.chiba.lg.jp

その他詳しい情報は「千葉県 水の作文コンクール」で検索

<https://www.pref.chiba.lg.jp/suisei/sakubun/index.html>



千葉県総合企画部水政課

# 実は知らないことが多い「水」のこと 考えてみませんか？

## 水が蛇口から出てくるまで

私たちが使う水は、川や地下水から取っており、千葉県の場合、水道水の約7割は利根川の水でまかなわれています。

利根川は雨が降らないと流量が少なくなるため、水を必要なときに使えるように上流に造ったダムで雨水を貯めています。ダムで貯めた水は必要に応じて川に流し、下流にある取水場から水を取り入れています。その後、浄水場できれいにした水が、水道管を通して各家庭に配られます。

このように蛇口から出る水は、多くの過程を経て、たくさんの人が携わってできています。

## 気候変動と水

近年、急激な気候変動の影響で雨の量や降り方が変化することにより、洪水などの水害や干ばつによる水不足が問題となっています。

こういった気候変動などの影響により、世界の多くの地域で水不足が深刻化しています。

日本においても全国各地で取水する水量が制限される渇水が発生しています。水は限りあるものであることを忘れずに、私たち一人一人が普段から節水を心掛けることが大切です。

## 食材と水

全ての水の使い道の中で、私たちが暮らしで使う水は1割程度に過ぎません。実は農業や工場を使う水が、9割近くを占めています。

特に農業で使う水は、米や野菜・果物を生産するためにたくさんの水を必要とし、牛や豚や鶏を育てる飼料を生産するためにも、たくさんの水を使っています。

食糧を海外から大量に輸入している日本にとって、世界の水問題は日本の水問題でもあるのです。

「水」について考えたことを作文にしてみませんか？  
テーマは「水について考える」  
作文の題名は自由に考えよう  
応募締切：令和7年5月9日（金）必着！



# 水のはなし



節水のコツから千葉県の水事情まで水にまつわる情報が盛りだくさん！

「水のはなし 千葉県」で検索

URL： <https://www.pref.chiba.lg.jp/suisei/kids/mizu.html>

